

あたま 市議会だより

第38号
令和元年
5月10日

令和元年5月臨時会 主な日程

5月20日(月) 本会議 10:00~

令和元年6月定例会 主な日程

6月 5日(水) 本会議(議案上程) 10:00~
6月20日(木) 本会議(質疑・一般質問) 10:00~
6月21日(金) 本会議(質疑・一般質問) 10:00~
6月24日(月) 観光建設公営企業委員会 10:00~
6月25日(火) 総務福祉教育委員会 10:00~
6月27日(木) 本会議(審議採決) 10:00~

※日程は変更になる場合がございます。

P2~7 平成31年2月定例会 質疑および一般質問(要旨)
P8 議会のはてな?
P9 討論
P10~11 平成31年2月定例会 議決結果・各委員長報告
P12 新市議会議員の紹介 編集後記

平成31年2月定例会について

2月定例会は、2月22日から3月14日まで21日間の会期で開催し、議案38件について審議し原案のとおり可決されました。

新市議会議員の紹介について

4月21日に行われた市議会議員選挙にて当選された議員の紹介を最終ページに掲載しております。なお、正副議長、委員会構成などにつきましては、6月に議会だより臨時号を発行し、お知らせいたします。

表紙写真:新緑の熱海梅園

※今回の議会だよりに掲載されている各議員・会派・所属委員会などは、平成31年2月定例会時点のものです。

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。<http://www.city.atami.lg.jp/shigikai/index.html>



やま だ はる お
山田治雄 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

(委員長)

公共施設整備等特別委員会

交通困難地域の高齢者の安心安全な暮らしの支援について 学童保育事業の二層の発展のため行政支援の強化について

質問 高齢者の皆様
が、安心で安全な暮らしが営まれる条件を整備していくことは行政の責任。特に交通困難地域に住まわれる方々に、生鮮食料品を車で販売する事業を行おうとする事業者に、本市が一定の補填（補助）をすることで、いわゆる買い物難民の解消に貢献できると提案するがどうか。

答弁 ここ数年の間で民間事業者による移動販売が市内でも実施されるようになってきた。移動販売の内容の充実は大変な観点であ

ると思うが、行政の関与については慎重な検討が必要。まずはヒアリングを実施し、状況をしっかりと把握していきたい。

質問 放課後学童保育の現状は、各学童クラブの皆様のご必死とも言える努力により大過なく行われている。しかし、例えば支援員の処遇は、近隣町と比べ見劣りがある。日本ではナンバーワンの子育てを目指すには何をなせばよいか。ぜひ行政の支援を強化してほしいと思うがいかがか。

答弁 放課後児童ク

ラブの支援員の処遇については平成27年度からスタートした「子ども子育て支援制度」の下、これまでも改善を図ってきたところである。運営に関しては年3回開催している「放課後児童クラブ代表者会議」のほか、個別の相談に対しても誠実な対応を心がけている。今後も引き続き各クラブ代表者と十分な話し合いを行い、充実したクラブ運営が図れるよう努めていく。

誘客施策について／少子化について ※パートナーシップ制度について

質問 プレミアム付き商品券事業が始まるが、これは福祉的な発想によるもの。経済効果や市民への利益を考え、事業者・対象者を拡大し商業振興や観光振興に役立てるものにしては。

答弁 対象者拡大については、本市単独での財政出動が必要になる。関係部署で協議し、より効果が出る事業となるよう検討する。

質問 熱海高校と企業の協働としてハイキングコースを検討し、JRに持ちかけてみてはどうか。

答弁 ハイキング・ウォーキングイベントの企画等が実現できるように協議していく。

質問 少子化の進行が速度を増す本市における学校の適正規模、適正配置について、理想の姿とは。

答弁 一定規模の児童・生徒集団が確保されていることが理想。また一学年二学級以上あることが望ましいとされる。国が示す理想的な学校等のあり方を念頭に進めていくべきと考える。

質問 日本で同姓カップルがパートナーであることを公的な組織に認めてもらうためには「※パートナーシップ制度」を利用するしかない。本市でもこの制度を考えてみてはどうか。

答弁 性別による固定的な役割分担意識の解消や多様性への理解を深めるため一定の効果があるものと認識する。皆が忌憚なく意見を出し合いながら考えていくべき事案であり、丁寧な議論を通じて本市の態度を決めていくべき。



せんみょうじ
泉明寺みずほ 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

(副委員長)

広域行政推進特別委員会

※ ____で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

熱海市の奨学金制度について 熱海芸術祭について



いなむらちひろ 稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

質問 本市の奨学金

制度は大学の場合、月額4万4千円。入学一時金は50万円まで支給される。返済は卒業後1年据え置き5年以内の返済。卒業後1年内に本市に住み5年経過した場合は半額免除。借りた場合の1ヶ月あたりの返済は最大4万3,500円と大変厳しい状況。5年返済を10年に延長できないか。卒業後本市に住み市内に就職した場合は返済金を大幅に免除できないか。

答弁

返還期間は、個人個人のご事情に

じ対応を行っていき

たい。本市へ就職した場合の大幅な免除についてのご提案は参考として引き続き検討を進めていきたいと考える。

質問 平成30年度の

熱海芸術祭は、9月から11月にかけて「月の道新能」等が開催された。「新能」は今年春に開催すると聞いているが本当か。

答弁 本年4月から

始まる※静岡DCに合わせ、5月19日に開催予定。

質問 春に開催とな

ると、秋の閑散期対策で実施する芸術祭の強

化が必要。今本市でファッションショーを、地元の方々を巻き込み市民や観光客も参加できるイベントとして企画しているグループがある。芸術祭の一つのコンテンツにできないか。

答弁 市民や観光客

を巻き込む魅力的なイベントであると感じている。



熱海芸術祭

伊豆多賀駅及び駅前広場について (仮称) 熱海フォーラムについて



こもりたかまさ 小森高正 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

質問

伊豆多賀駅は、市内にある駅の中で利便性が良くないと思う。通勤通学者の送迎の待機車による渋滞やスムーズな方向転換等が出来ない問題があるが、この問題を早期に改善するべきではないのか。

答弁 斜面地であること

や駅前広場がJR用地であることなどから、抜本的な改善は難しいところもあるが、駅前広場の樹木や工作物の整理などで、一定の改善を図ることも考えられる。本市としては、今後もJRと協議を進めていきたい。



伊豆多賀駅駅前広場

質問

(仮称) 熱海フォーラムの中に、新たに老朽化した第2庁舎を含んだ構想にはどうか。また、仮に利用者が多数になると駐車場不足になる恐れがあるため、第2庁舎を駐車場にしようか。

答弁 (仮称) 熱海フォーラム整備事業の方向性は、

実施方針等で既に示しているが、今後、これまでの経過や、延期後の状況変化なども踏まえつつ、年内を目途に行政としての原案を示すべく検討作業を進め、その過程でご指摘の点や方向性を見直すかも含め検討していきたい。



すぎやま とし かつ
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

※DMO(地域と協働して観光地づくりを行う法人)について

質問 経済センサス活動調査によれば、平成26年と平成28年を比べた場合、事業所の数で228事業所が、従業員の数で763人が減少している。「熱海が復活した」と言われる2年間を見ても市内全体の景況感はいいとは言えない。※DMOの目指すべき目標は「本市に多くの来遊客を迎えることで市内の多くの業者が恩恵を受け、多くの市民の暮らしが精神的にも物質的にも豊かになること」と思うが、※DMOの求める到達点はどこか。

答弁 熱海型※DMOの最大の目的は観光交流人口を拡大し、その経済効果を市内に広く波及させることで市内経済を活性化させ、結果として市民が暮らしやすく魅力的な街にしていこうと考える。
質問 今後市民の理解を得るには明確なコンセプト、メッセージが必要ではないか。



海から望む熱海市街

答弁 前回の観光基本計画では外向きの発信に終始し、観光により地域が豊かになるという視点が欠けていたと感じる。今回は来遊客と市民の双方に目配せねばならない。観光地経営の仕組みづくりに力点を置き、観光関連産業の競争力の強化や、観光人材の育成に向けた取組を強化し、街が稼げる、街が豊かになる、地域業種を問わず、全的にその効果が見えるものになるように検討していく。

熱海型※DMOについて

※リノベーションまちづくり事業について



わ だ しょうへい
和田翔平 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

質問 本市の目指す※DMOの形とは何か。市民の中にはまだ十分に浸透していないので説明を求めます。
答弁 宿泊客数は回復基調にあるが、この傾向を継続的に確実なものとするには、より専門性の高いマーケティング、プロモーションの取組が必要と考えている。市内各観光協会を含め地域の取組の支援が主な役割と考えており、その財源は基本的に公的資金を活用することを想定している。
質問 本事業における取組がメディア等で取り上げられているなか、市民の理解が進んでいないように感じるがいかがか。



銀座通り商店街

答弁 平成29年度からの具体的な事業内容は、「熱海市※リノベーションまちづくり構想」を推進し、建物・空間・人材等、街の新しい使い方と創業希望者を含む担い手をマッチングさせるため、※リノベーションスクールやスタートアップキャンプを開催し、併せて創業希望者に対する地域伴走型支援プログラムの実施、A・Bizでの個店支援を充実させるためチーフアドバイザーの招聘を行い、創業からその後のフォローアップや、既存事業者に対する相談・アドバイズ業務を充実することに取り組んでいる。

※___で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



よね やま ひで お
米山秀夫 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

福祉センターの利用について 自己水源と県営駿豆水道について

質問 福祉センターは「4月から誰でも無料で浴場、多目的ホール、娯楽室を利用できる」とのことだが、熱海市総合福祉センター条例を改正しなければできないと思うが、当局の認識を伺う。

答弁 現在の条例のままでは対応可能だが、地域共生社会の実現に向け、その目的や趣旨を理解していただくためには、条例で明確にし、周知することも重要であると考えている。来年度、現行の条例の見直しを予定しているもので、そうした点も踏ま

え、見直し作業をしたと考えている。

質問 市議会は長年、受水料金と減量に向けて行政と議論を重ねてきたが、「駿豆水道の継続が撤退か」は、当局の説明がないため議論は行われていない。早急に集中的に慎重に議論する必要がある。また、施設方針において、駿豆水道問題の「継続・撤退」という

答弁 本市の水運用も含めてあらゆる側面

での考察を慎重に進め、議会とも相談しながら、しっかりと判断を行っていききたい。また、駿豆水道の問題は、本市にとつて大変大きな課題であると深く認識している。今後、しっかりと判断を行うための材料の取りまとめをすすめ、議員の皆様との議論を重ねながら、市としての方針を示していきたい。

児童福祉について 上宿町市有地について



たか はし ゆき お
高橋幸雄 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

質問 東京都目黒区や千葉県野田市など、痛ましい児童虐待事件が多発しており、政府は、児童相談所において在宅指導している虐待ケースの緊急安全確認等を実施し、本市に対しても協力依頼があったと聞いている。そこで、児童虐待にどのような体制が取られているのか。

答弁 児童虐待は、重篤な児童虐待事件が後を絶たず深刻な社会問題となっているなか、国において平成30年12月に「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」が決定され、児童虐待防止体制の強化が図られており、児童相談所の体制強化として、2022年までに児童福祉司や児童心理司の増員、子ども家庭総合支援拠点の全市町村への設置や専門性を強化するための研修を実施している。本市は

既に福祉事務所に子ども家庭総合支援拠点を設置し、子どもやその家庭などに虐待案件、児童に関する各種相談に応じている。児童虐待などで保護を要する児童や養育支援が必要な児童・保護者に複数の機関で援助を行うため、熱海市要保護児童対策地域協議会を設置し対応している。

質問 (仮称)熱海フォーラム整備事業用地である上宿町市有地は、本市の中心地にある。※静岡DCや東京オリンピック・パラリンピックと、今後さらに多くの観光客の来客が予想される。現状のように雑草が茂る状態は決してよい状態ではない。対応は。

答弁 早急に対応していく。



かなもり かずみち
金森和道 議員

熱海進政会議員団

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

熱海の海の可能性について

※静岡デスティネーションキャンペーンについて

質問 熱海の海の可能性について、昨年度「熱海港湾エリア賑わい創出整備計画」が策定されたが、この計画を策定した経緯は。水産施設等を含め具体的にどのように考えているのか。

答弁 国内外でのクルーズ需要の高まりを受け、熱海港へのクルーズ船の誘致を進めるとともに、熱海港湾エリアの賑わい創出、活用を進めるための方向性を示そうという考えから「熱海港湾エリア賑わい創出整備計画」をまとめた。港湾エリアや初島・大島航路の客船ターミナル、

サンレモ公園などに魚市場機能・客船ターミナル機能・飲食物販のフィッシュヤーマンズワーフ機能などを複合的に集積した施設整備を位置づけている。



質問 ※静岡デスティネーションキャンペーンは、本年4月から6月に本番を迎えるが、本市の負担額と他市町の負担額はどのような

状況か。市民の機運を高めるための対応は。

答弁 プレ・本番・アフター※D/Cの3年間の本市の負担金総額は1,616万6千円。この金額は県下35市町で最も多く、次いで伊東市の1,553万9千円、静岡市・浜松市の1,330万円となっている。負担金額の算定は宿泊客数などの実績が加味されている。イベント内容については、広報あたみや報道機関の協力により適宜提供していく。また、市民にも楽しんでもらえるような事業も予定している。

図書館協議会での議論内容の開示について

子どもの国民健康保険税均等割の減額について

質問 昨年9月定例会で、指定管理による運営を検討していた新図書館の考え方について、平成28年6月の定例会で、図書館運営は直営であるべき、また未設置の図書館協議会の設置、新たな図書館運営の検討に際しては、市民が参画した検討委員会においてなされるべきとの請願が採択されたことにより、平成29年3月に市民が参画する図書館協議会を設置したが、協議会での議論の内容については市民に周知する必要があると思うが現在の取組は。

答弁 昨年12月に新たに図書館ホームページを導入したことにより、掲載するスペースを確保できたので、協議会の役割や開催経過にあわせて、議論要旨の掲載、周知のための準備を進めている。

質問 子どもの国民健康保険税均等割に対して減免を行うことはできないか。

答弁 国民健康保険は、保険技術を用いた社会保障制度で、その経費に充てる財源は、被保険者が納める保険税が主体とならなければならぬ。また、保険税は給付総額を先に決めて、所得や世帯数等に按分して賦課する方式になっている。そのため、提案された均等割減免を導入すると公費負担のみならず、他の被保険者の保険税負担を増やさざるをえなくなり、そのための合意形成は容易なものではないと考えられるので、現状難しいと思う。



いざわ ともかず
井沢共一 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

※ ____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



あか こういち
赤尾 光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

多文化共生について

ゴールデンウィークの医療・介護体制について

質問 熱海でも今後増えるであろう外国人市民に対しての受け入れ態勢は、どのように考えているのか。

答弁 現状においての受け入れ態勢は満足とは言えず、今後、緊急時の放送や各種行政サービス等の多言語化など、全市的に取り組んでいかねばならない課題であると認識している。

質問 外国人市民に対応するための多文化共生課又は多文化共生室を設置する必要があると思うが、今後専門の課又は室を設置する予定はあるか。

答弁 現時点においてその予定はないが、本市における状況を注視しながら、必要に応じて検討していきたい。

質問 今年のゴールデンウィークは最大10日間の連休となる。この期間における市内の病院の受け入れ態勢、シヨートステイやデイサービス、在宅介護サービスなどの介護の受け入れ態勢はどのようになっているのか。

答弁 休日等における医療体制については、市内3病院による輪番制で、365日、24時間の対応をしている。現在、熱海市医師会の

協力で、市内の医療機関の休診状況を調査している。3病院の救急体制以外に診療する医療機関があれば、ホームページ等で周知していく。また10連休となるため、高齢者の食の確保と見守りには配慮が必要であると考えているので、事業者に対し、今回の天皇即位により祝日となる4月30日、5月1日と2日の3日間については、通常通り配達を実施するように要望し、対応したいと考えている。

熱海市一般会計予算 各小学校のトイレ改修工事について

熱海市介護保険条例の一部を改正する条例について



たけ べ たかし
竹部 隆 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

質問 各小学校のトイレ改修工事は、今年度で全ての小学校が終わるのか、また公民館のトイレ、特に高齢者の多い網代地区の網代公民館のトイレはどうなっているのか。

答弁 本年度は第一小学校と初島小学校で実施し、来年度以降も順次トイレ洋式化を進める。公民館については、泉公民館は全てが洋式であり、中央公民館は一部和式を残すが他はすべて洋式化した。網代公民館については二階部分のトイレは和式だが、今後公民館全体の修繕に合わせてトイレの洋式化に向けて順次改修していく。



質問 要介護認定と要支援認定の高齢者夫婦が家族による介助が望めない状態になったなかで、これまでの日常生活に支障をきたしている。この様な世帯に対し、世帯員全員の合算の介護が受けられないか。

答弁 在宅介護サービスは、介護保険のもとに提供されるもので、一人ひとりが対象。制度運営者の本市としては簡単にその枠を超えてはいけないものであると考えている。

要望 現行の法を曲げるとか法を侵せとは言っていないのであり、法の適用外については乳幼児等の医療費無償化のように本市単独事業として、利用者と本市が費用の一部を負担するやり方がとれないのか、提案する。



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※——で表記されている言葉についての説明です。

P2 パートナーシップ制度

自治体が同性カップルを公に婚姻に準ずる関係として証明する制度。2015年に渋谷区・世田谷区で導入された。法律上の効果はないが、同性カップル等への偏見や差別を少しでも解消する目的で導入されている。



P4 リノベーション

既存の建物に大規模な改修工事を行い、用途や機能を変更して性能を向上させたり、付加価値を与えて、より良く作り替えること。

P5 児童福祉司

児童相談所に置かなければならない職員。児童の保護や福祉に関する事項の相談に応じ、支援・指導を行う。

P5 児童心理司

心理学の知識で児童や保護者の相談に応じ、心理検査等により対象者の状況を評価し、対応した心理療法やカウンセリング等を行う。

P4 DMO

「Destination Management Organization」の頭文字を取った単語で、自然や食など地域の観光資源に精通し、「観光地経営」の視点に立った観光地づくりを行う法人のこと。

P3

P5

P6

静岡デスティネーションキャンペーン
(静岡DC)

JRグループ6社、自治体、地元観光関係者などが共同で全国的に実施する観光キャンペーン。2019年春(4月～6月)の開催地が静岡。プレキャンペーンが2018年春、アフターキャンペーンが2020年春に実施される。

討論とは…議会の会議において、表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明すること。

議案第1号 平成31年度熱海市一般会計予算

反 対 井沢共一議員

国民健康保険税の引き下げや減免について、行政の責任として対応すべき。法定外繰り入れの復活や均等割の見直しなどを行うべき。また、市民の負担増となる消費税率の引き上げに対応した予算編成は認められない。

賛 成 山田治雄議員

熱海2030ビジョンのもと、熱海躍進のための礎づくりに着手する年と位置付け、過去10年間の中で2番目の予算規模を確保した積極的な予算計上がされたものと、一定の評価をする。

議案第2号 平成31年度熱海市国民健康保険事業特別会計予算 議案第4号 平成31年度熱海市介護保険事業特別会計予算 議案第6号 平成31年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計予算

反 対 井沢共一議員

国民健康保険事業特別会計・介護保険事業特別会計・後期高齢者医療事業特別会計の保険税(料)の徴収は、年金からの特別徴収が行われている。生活費を本人の意思と関係なく徴収することは、憲法で保障された生存権を脅かす可能性があり反対である。

賛 成 山田治雄議員

少子高齢化が顕著な本市において、今後とも市民の健康増進、介護予防のための積極的な施策の実施、各種健康診査への受診を推奨すること等により市民の健康寿命の延伸、医療費、介護サービス費の削減へと繋げ、各事業会計の円滑な運営が行われるよう賛成する。

議案第7号 平成31年度熱海市水道事業会計予算

反 対 井沢共一議員

県営駿豆水道の受水費が、水道事業会計の健全化や水道料金の市民負担の軽減を妨げているのは明らか。一刻も早く改善することが行政の責任であり、急務であると指摘し反対する。

賛 成 山田治雄議員

和田木配水池築造工事や送配水管布設替工事など水の安定供給のための、必要で円滑な事業運営経費について計上されているものと認め賛成する。

議案第25号 消費税法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

反 対 井沢共一議員

消費税率が8%から10%へ引き上げられることによる表記変更であり、利用者や使用者の負担増となる。10%への引き上げについて反対を求める立場として条例改正には反対する。

賛 成 山田治雄議員

消費増税に伴い、公共施設の維持管理においても必要な光熱水費や原材料費などのコストが上昇することが見込まれるものであり、持続的に施設の維持管理を行っていくうえで、必要なことと理解できるところであり賛成する。

2月定例会 議決結果(本会議)

〈市長提出の議案〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第1号 平成31年度熱海市一般会計予算	可決(多数)	議案第20号 熱海市高額介護サービス費等貸付基金条例を廃止する条例	可決(全員)
議案第2号 平成31年度熱海市国民健康保険事業特別会計予算	可決(多数)	議案第21号 熱海市駐車場事業特別会計条例を廃止する条例	可決(全員)
議案第3号 平成31年度熱海市離島初島簡易水道事業特別会計予算	可決(全員)	議案第22号 熱海市議会議員及び熱海市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第4号 平成31年度熱海市介護保険事業特別会計予算	可決(多数)	議案第23号 熱海市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第5号 平成31年度熱海市初島漁業集落排水処理事業特別会計予算	可決(全員)	議案第24号 熱海市土地開発公社等の事業の総合調整及び助成に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第6号 平成31年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決(多数)	議案第25号 消費税法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例	可決(多数)
議案第7号 平成31年度熱海市水道事業会計予算	可決(多数)	議案第26号 熱海市積立基金条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第8号 平成31年度熱海市下水道事業会計予算	可決(全員)	議案第27号 熱海市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第9号 平成31年度熱海市温泉事業会計予算	可決(全員)	議案第28号 熱海市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第10号 平成30年度熱海市一般会計補正予算(第5号)	可決(全員)	議案第29号 熱海市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第11号 平成30年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)	議案第30号 熱海市介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第12号 平成30年度熱海市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	議案第31号 熱海市営住宅条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第13号 平成30年度熱海市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	議案第32号 熱海市技術上の監督業務を行わせる水道の布設工事等を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第14号 平成30年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	議案第33号 熱海市教育振興審議会条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第15号 平成30年度熱海市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)	議案第34号 工事請負契約の締結について((仮称)あたみ認定こども園改修工事(その2))	可決(全員)
議案第16号 平成30年度熱海市温泉事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	議案第35号 権利の放棄について(熱海市国民健康保険高額療養費貸付金に係る債権)	可決(全員)
議案第17号 熱海市職員の自己啓発等休業及び修学部分休業に関する条例	可決(全員)	議案第36号 熱海市指定金融機関の指定について	可決(全員)
議案第18号 熱海市職員の配偶者同行休業に関する条例	可決(全員)	議案第37号 静岡地方税滞納整理機構規約の変更について	可決(全員)
議案第19号 熱海市国民健康保険高額療養費貸付基金条例を廃止する条例	可決(全員)	議案第38号 初島辺地に係る総合整備計画について	可決(全員)

2月定例会 賛成・反対が分かれた議案(本会議)

議員名・会派名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決結果
	山田治雄	金森和道	小森高正	和田翔平	井沢共一	米山秀夫	泉明寺みずほ	田中秀宝	赤尾光一	越村修	竹部隆	川口健	杉山利勝	高橋幸雄	稲村千尋	
議案番号	進政	進政	進政	進政	共産	梁山泊	梁山泊	梁山泊	成風	成風	成風	成風	成風	成風	成風	
議案第1号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可
議案第2号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可
議案第4号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可
議案第6号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可
議案第7号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可
議案第25号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可

議長(12番 川口健)は採決に加わりませんので、「—」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 可=原案可決 採決結果 ○=賛成 ×=反対 欠=欠席(遅刻、早退を含む。)

会派名 成風=熱海成風会 進政=熱海進政会議員団 梁山泊=自民党・公明党・女性の会 熱海梁山泊 共産=日本共産党

委員長報告

●観光建設公営企業委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第1号 議案第3号 議案第7号 議案第8号 議案第9号 議案第10号 議案第12号 議案第15号 議案第16号 議案第21号 議案第25号 議案第31号 議案第32号 議案第38号	可決(全会一致)	議案第1号平成31年度熱海市一般会計予算内の、初島漁港施設改修事業費や静岡DC推進関連事業経費などや、議案第7号平成31年度熱海市水道事業会計予算内、送配水管布設及び布設替工事など、他の付託議案とともに必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第5号 議案第10号 議案第11号 議案第13号 議案第14号 議案第17号 議案第18号 議案第19号 議案第20号 議案第22号 議案第23号 議案第24号 議案第26号 議案第27号 議案第28号 議案第29号 議案第30号 議案第33号 議案第34号 議案第35号 議案第36号 議案第37号 議案第38号	可決(全会一致)	議案第27号熱海市国民健康保険税条例の一部を改正する条例については、地方税法施行令等の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、国民健康保険税の基礎課税額の課税限度額が引き上げられたこと等から所要な改正をしようとするもの。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
議案第1号 議案第2号 議案第4号 議案第6号 議案第25号	可決(賛成多数)	各委員より様々な質疑、意見が寄せられ、慎重に審査した結果、必要な措置と認める。

●広域行政推進特別委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第1号 議案第10号	可決(全会一致)	必要な措置と認める。

●公共施設整備等特別委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第10号	可決(全会一致)	必要な措置と認める。

新議員の紹介

任期満了に伴う熱海市議会議員選挙が4月21日に行われ、18人の立候補者が15の議席をめぐり選挙戦を繰り上げました。投票者数17,764人、投票率は54.18%でした。

このたび当選した議員を紹介します。なお、正副議長及び各委員会の構成などについては、臨時号(6月10日発行予定)にてお知らせします。

	氏名	年齢	住所	党派	当選回数	職業
1	川口 健 <small>かわぐち たけし</small>	51歳	下多賀139番地	自由民主党	4回	会社代表取締役社長
2	橋本 一実 <small>はしもと かずみ</small>	54歳	清水町5番17号	無所属	4回	会社代表取締役
3	米山 秀夫 <small>よね やま ひでお</small>	62歳	紅葉ガ丘町11番11号	公明党	6回	公明党熱海支部長
4	杉山 利勝 <small>すぎやま としかつ</small>	59歳	田原本町4番4号	自由民主党	4回	会社代表取締役
5	稲村 千尋 <small>いなむら ちひろ</small>	68歳	上多賀150番地	自由民主党	7回	建築設計事務所代表
6	泉明寺みずほ <small>せんみょうじ</small>	48歳	桜町3番29号	無所属	2回	宮司
7	赤尾 光一 <small>あかお こういち</small>	48歳	海光町10番8号	自由民主党	2回	会社代表取締役
8	越村 修 <small>こしむら おさむ</small>	54歳	下多賀838番地の8	自由民主党	3回	会社代表取締役
9	山田 治雄 <small>やまだ はるお</small>	91歳	水口町二丁目12番1号	無所属	12回	行政書士
10	後藤 雄一 <small>ごとう ゆういち</small>	57歳	東海岸町2番13号 デュビア熱海303	公明党	1回	会社役員
11	竹部 隆 <small>たけべ たかし</small>	71歳	西山町32番19号	自由民主党	2回	無職
12	高橋 幸雄 <small>たかはし ゆきお</small>	63歳	伊豆山466番地の2	自由民主党	5回	自営業
13	村山 憲三 <small>むらやま けんぞう</small>	72歳	咲見町7番54号 村山ビル	無所属	5回	会社役員
14	田中 秀宝 <small>たなか ひでたか</small>	50歳	青葉町9番40号	自由民主党	6回	会社代表取締役
15	小坂 幸枝 <small>こさか さちえ</small>	72歳	伊豆山760番地の2 中銀第2伊豆山703	日本共産党	1回	無職

4年間、「議会だより」をお読みいただきありがとうございます。議員の仕事内容の理解に、少しでも役立てたとしたら幸いです。昨年、自然災害が多発しました。熱海市は台風での被害がありました。幸いなことに人的被害はありませんでした。引き続き市民の安全・安心に努めてまいります。

今年、議員改選の年で、次回の「議会だより」は新たなメンバーで、市民の皆さんに議員の活動をわかりやすくお届けすることになります。多くの市民に読んでいただき、応援していただけるよう、編集委員も努力しておりますので、今後とも引き続きお読みいただきますようお願いいたします。

議会だより編集委員一同

次回の市議会だよりは、6月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会> 委員長：越村 修 副委員長：井沢 共一
委員：杉山 利勝・和田 翔平・泉明寺みずほ
(平成31年4月30日現在)